



王北通信



令和7年7月14日 第14号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.htm>



9年生の学年目標です。四階でも、七夕に合わせて各教室前の笹に短冊で願い事をつるしています。かなうといいね。

9年「よい学校生活を送るために他学年との交流を増やし、みんなが仲良く過ごせる学校」



3年生の菜種油しぼり体験

農業委員や王寺町役場のみなさんにお世話いただき、3年生が菜種油しぼりを体験しました。町内の休耕田を活用して栽培した菜の花から、種を取って油をしぼります。電気のなかった昔は、その油を灯火の燃料にしていました。しぼった後のかすは、畑の肥料として使われました。乾燥した菜の花から種を取り出すために、風の力で殻やごみなどをとばして分別する「唐箕（とうみ）」という農機具を使います。唐箕は、米づくりでも藁くずやごみをとばして籾を取り出すために使われてきたもので、3年生の社会科の学習でも登場します。実際に唐箕を使う体験をすることで、その仕組みを知るとともに昔の人々の知恵や工夫を感じることができたことでしょう。貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。



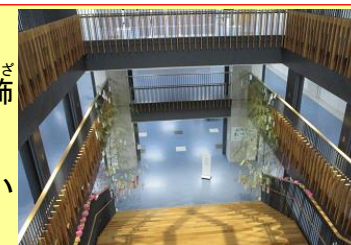
王寺北幼稚園のみんなが北義務に

王寺北幼稚園の年長組のみんなが、北義務に来ました。来年の4月には新1年生として入学するみんなです。1年生の教室や体育館を見学したり遊具で遊んだり、楽しみながら北義務の活動にふれる機会となりました。帰り際には、ランチルームでとても元気にあいさつをしてくれました。学校で会えるのを北義務のみんなも楽しみにしていると、私から北幼のみんなに伝えています(^-^)



星に願いを……

日本で昔から親しまれてきた七夕。願い事を書いた短冊や飾りを笹の葉につるし、星に祈ります。校務員の赤城さんが笹を用意して、大階段の両側に立ててくださいました。短冊に書いた願い事を見ると、「かぞくが元気にいられますように」「いいことがいっぱいおこりますように」「学校の先生になりますように」など、とてもかわいいお願いが。4階には7、8年生の願い事をつるすための笹が各教室前にあり、「米が値下がりするように」「ちょっとでいいのでスギとヒノキの花粉を消してください」など、思わず笑顔になるようなお願いも。みんなの願いがどうぞかないますように……(^-^)



8年生の技術・家庭科の学習で……

8年生の技術・家庭科の家庭分野で「和服」が取り上げられています。赤木先生が、着付け教室のみなさんから実際に浴衣の着付けを学ぶ機会をつくってくださいました。和服の美しさやよさなどを味わうことができる時間となったことでしょう。みんなそれぞれよく似合っていましたよ(^-^)



義務教育学校PTA合同高等学校説明会

具体的な進路や目標の設定に役立てていただけるよう、公立高等学校5校、私立高等学校2校に来ていただき、各学校の学校案内や入学試験の状況などについて説明していただきました。特に9年の生徒たちはこれから自分と向き合い、自分の進路を選択していきます。懸命に自分のために努力し、その結果を自分で受け止めていきます。こうした時期をしっかりと自分の力で乗り越えていけるよう、ご家庭と手を携え、生徒たちを温かく見守り支えていきたいと考えています。

